

株式会社ティーネットジャパン 様

導入製品 AmiVoice ScribeAssist(アミボイス スクライブアシスト)

2021年2月導入

AI音声認識の高精度な文字起こしにより
 議事録完成までの期間を3分の1に
 オフライン利用でセキュリティを担保



※ 出典：合同会社ecarlate「音声認識市場動向2023」

導入のポイント

課題	効果
議事録の完成までに時間がかかりすぎる	音声認識による文字起こしで議事録作成～製本の期間が3分の1に
社外秘の情報が含まれる会議で利用したい	スタンドアローン型なのでセキュリティ面でも安心
ICレコーダー附属のマイクを使った音声認識では精度が不安	録音環境の整備で高精度な音声認識を実現

Customer Profile



株式会社ティーネットジャパン 様
 所在地：香川県高松市
 代表取締役社長：木本 泰樹
 社員数：単体1,500名（2020年6月末現在）

WEB会議増加に伴い、議事録の在り方を見直し

これまで、主要会議の発言内容を要約してまとめた全文議事メモ（以下、議事メモ）の作成には、会議時間の約2～3倍の時間を要していました。また、議事メモの作成担当者は専任ではないため、作成期間が長すぎることが課題となっていました。

そのような中、新型コロナウイルスの感染拡大によってテレワーク、WEB会議が増加し、議事録への押捺作業を削減するため、電子化を進めることになりました。議事録作成時間の削減と人的リソース不足の解消を目的に、議事メモの在り方から見直しを行いました。発言内容を要約する過程を省き、AmiVoiceにより、発言内容をテキスト化したものを微修正し、そのまま利用しています。



議事録作成に適した各種機能とセキュリティを評価

以下の5点を特に評価しています。

①オフライン状態でのセキュアな音声認識

スタンドアローン型のアプリケーションのため、PC内で文字起こしが完結し、社外秘の議題が含まれる会議でも、安心して利用できます。

②無駄のないライセンス形態

USBキーで起動を制御するため、過剰なライセンスを取得する必要がありません（ライセンス取得数＝ソフトの同時起動数）。

③単語登録機能

音声認識中でも専門用語や社内用語を簡単に登録できます。登録内容は即座に反映され、次の発言から音声認識結果の候補として利用可能です。

④声紋認証機能

リアルタイムで認識結果の修正作業を行う場合、発言者名の入力と発言内容の修正を同時に実施することが難しく、発言者が自動的に判定される機能が必要でした。

⑤素早いデモ環境整備の対応

音声認識システムの利用を検討していた会議は、月1～2回の頻度で開催しています。デモ環境の手配が素早かったことで、試験から検証作業までがスムーズに進みました。



録音環境の整備で高精度な音声認識を実現

主要会議でAmiVoiceを利用しています。

東京本社の会議室をメイン会場としたWEB会議形式で行うため、USBキーを東京本社と高松本社に1つずつ配置し、いずれの場所でも利用できる環境を整えています。

導入後は、主要会議の議事録（議事メモを含む）作成、製本までの所要日数を約3分の1に短縮することができました。

数年前も音声認識製品の導入を検討しましたが、その時はICレコーダーで録音した音声データから文字起こしを行ったため、音声の品質が悪く、満足な結果が得られませんでした。今回は、WEB会議の増加に伴い、NTTテクノクロス社製のスピーカーマイクシステム「R-Talk1500」を導入したこと、短時間で高い精度の文字起こしを実現しています。音声認識の精度向上には、録音機器（マイク）の性能が非常に重要であることを体感しました。

今後は社内のマニュアルを整備し、AmiVoiceの利用を全社に拡充していきたいと考えています。

導入実績

民間企業・団体 1400 件以上

金融

- オリエントコーポレーション
- オリックス生命保険
- さわやか信用金庫
- 湘南信用金庫
- 大同生命保険
- 東日本銀行
- 福井信用金庫
- みずほ銀行
- 三井住友銀行
- 明治安田生命保険相互会社
- 横浜銀行
- りそな銀行

化学

- ポーラオルビス・ホールディングス
- 三菱ガス化学
- UBE

公共インフラ

- NTTコミュニケーションズ
- コスモエネルギー・ホールディングス
- 四国電力
- 全日本空輸
- 東日本旅客鉄道

建設

- 飛島建設

報道期間

- 朝日新聞社
- 仙台放送
- 十勝毎日新聞
- 日本金融通信社
- 日本テレビ放送網
- フジテレビジョン

医療

- 会津中央病院
- 稻沢市民病院
- 日本赤十字社
- 日本超音波医学会

JA

- 全国共済農業協同組合連合会
- 仙台農業協同組合
- とびあ浜松農業協同組合
- 飛騨農業協同組合

中央省庁

- 経産省
- 内閣府
- 財務省
- 防衛省

その他

- アスクル
- And Do ホールディングス
- セイコーホールディングス
- 西武ホールディングス
- 日本テレワーク協会
- ひあ
- 本田技研工業
- LIXIL

2023年12月末現在

製品情報

● AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライプアシスト)

音声録音からテキスト化、編集、要約までをワンストップで実現する、AI音声認識で議事録作成を自動化するアプリケーション。

スタンドアローン型アプリケーションなので、インターネット接続の有無にかかわらず、いつでもどこでもご利用いただけます。

リアルタイム認識、ファイル認識の両方に対応しており、Web会議のみならず、テレワーク、対面での会議や商談・打ち合わせ、経営会議、セミナー・講演会、研修、インタビュー、面談など、様々なシーンでの議事録作成業務の効率化を支援します。

ChatGPTと連携した自動要約機能も搭載し、議事録作成にかかる手間を大幅に削減します。

The screenshot shows the AmiVoice ScribeAssist application window. At the top, there's a toolbar with various icons for file operations, playback controls, and settings. Below the toolbar is a header bar displaying the title 'AmiVoice ScribeAssist' and some system information like date and time. The main area is divided into several sections: a '情報' (Information) section with a 'テンプレート' (Template) dropdown; a 'キーワード' (Keywords) section with tabs for 'デザイン' (Design), '背景' (Background), and '単語登録' (Word Registration); and a large 'タグ' (Tags) list where users can see transcriptions from different speakers (e.g., 山田, 佐藤) with their corresponding timestamps and text snippets. A small window titled 'ChatGPT' is overlaid on the bottom right, showing a conversation between the user and the AI model.

製品情報



(販売代理店)



10820562(06)

※弊社は(財)日本情報処理開発協会により、個人情報を適切に取り扱っている事業者である事を示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。



Advanced Media, Inc.

(開発・発売元)

株式会社アドバンスト・メディア

VoXT(ボクスト)事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F

URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>

Mail : voxt-info@advanced-media.co.jp